

コロナワクチン

接種について



森下 茂

問 コロナ禍収束の命運を左右すると言っても過言ではない新型コロナウイルスワクチン接種は、重症化や発熱、せきなどの症状を防ぐ効果があり、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担軽減にもつながると期待できるが、当市におけるワクチン接種のスケジュールは。

答 医療従事者向け優先接種が3月中旬以降、高齢者向けが4月中旬以降、基礎疾患を有する方がその後の接種。

問 やむを得ない事情で所在地以外の方への接種対応について。

答 滞在地の市役所、役場へ申し出て接種を受けてもらう。

問 ワクチン接種の手順と副反応対策。

答 会場入口で受付、続いて予診票の確認を経て待合スペースへ。その後接種スペースへ誘導し、医師の予診で問題がない場合はワクチン接種し、接種済証受け取り、観察スペースへ移動する。副反応が出た場合、医師の処置、重症の場合は救急搬送により対応。

問 集団接種施設の数と個別接種施設

数、また訪問接種が必要な方への対応。
答 集団接種は葦山福祉・保健センターとアクシスカつらぎの2か所、個別接種施設は伊豆保健医療センターを予定している。

訪問接種は、必要な方へ巡回が可能な医師の把握と調整等が必要であり、状況を踏まえ検討する。

問 妊娠中、授乳中の人はワクチン接種できるか。

答 現時点では、受ける努力義務が適応されていないが、接種は可能。

問 市民が1人でも多く安心して安全にワクチン接種ができるように支援をお願いしたいが、市独自のきめ細かい支援の考えは。

答 ワクチン接種が開始され、進捗状況等を踏まえながら、具体的な要因や問題点を分析した上で支援を検討していく。



©KOMEITO

南條駐在所の閉所に伴う 地域住民の 安全確保について



笹原恵子

問 令和3年9月より南條駐在所が葦山交番に統合されるが、その理由は。

答 駐在所の老朽化に伴い、大仁警察署管内の警察力について、夜間の警戒力の強化、街頭活動の強化、相談窓口の充実などを目的として総合的に見直し、葦山交番の管轄区域を葦山地区全体とする話があった。大仁警察署が移転することにより、緊急時には短時間でパトカーが到着、十分カバーが可能。

問 市に対する事前説明とその対応は。

答 話し合いの機会があり、県警察の仕事ではあるが平成30年には南條駐在所を交番に機能強化してほしい旨伝えた。夜間の警戒力を強化するため交番と駐在所の適正配置が進められていること、市が交番用地を確保しても継続を確保できないとの回答が警察よりあった。

問 駐在所がなくなると住民は不安であるが、今後市はどのように対応するのか。

答 県の事務であるが、地域住民が安

心できるよ
うに警察に
は伝えてい
く。



南條駐在所

高年齢者の活動推進のためのタクシー券
問 タクシーとバス・鉄道の共通券にすることが市民の要望に合っているのでは。

答 今年度変更したばかりの制度であり今後利用方法を丁寧に説明していく。

問 コロナ感染予防ワクチン接種が始まる。接種奨励のために75歳以上の対象者に、接種券と共にタクシー券（初乗り券）を同封したらどうか。

答 接種の進捗状況を踏まえ検討したが、他の年代の方々との公平性にかけると考えた。

コロナ禍における選挙対策について

問 総務省が推奨している期日前投票は、利用増が予想されるが。

答 コロナ禍においても各種選挙は確実に執行されるべき事業である。今回は従来通り市役所1階の災害対策室を使用するが、入口と出口を別にして完全な一方通行とすることで対応する。

歴史を活かした
まちづくりの推進を



梅原秀宣

問 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」については豪華な出演者の発表もあり機運が盛り上がっているが、東部20市町からなる伊豆・富士山周遊促進連絡協議会での役割は。

答 各方面からの期待に応えるため、連携して一緒に盛り上げていきたい。

問 コロナ禍で疲弊した経済の復興のために何が必要か。

答 多くの来訪者を呼び込むための拠点が必要であり、魅力ある大河ドラマ館の設置に向けた準備をしている。

問 最大の経済効果を生むためには何が必要か。

答 多くの来訪者を市内に誘導するため地域や民間と連携し、推進協議会で取組みを強化していく。

問 市民との一体感を醸成するためにどういった取り組みが必要か。

答 大河ドラマを契機とした地域振興という目標に向かい、地域・民間・行政が一致協力して取り組んでいく。

女性が差別を受けることなく活躍できる
社会の実現に向けて

問 昨今女性の目覚ましい活躍の一方で、東京五輪組織委員会森会長の女性蔑視発言があったように、男女格差指数で日本の順位が低い理由は。

答 政治と経済の分野での指数が低く、管理職の比率も低いことが指摘された。

問 女性の自殺者が増え、相談件数も増えている理由は。

答 経済生活、勤務、DV被害、育児の悩み、介護疲れなどが要因。

問 女性の負担を軽くする施策は。

答 相談センターでの子育て支援、子どもひろば、ファミリーサポートセンターなどの事業がある。

問 女性を管理職に登用する考えは。

答 性別を問わず、意欲ある有能な職員を積極的に登用したい。

老害について

問 高齢者が老害という意識を持たず社会で活躍できるための支援は。

答 ボランティア育成支援や福祉事務所での生活困窮者のための就労支援。



令和3年第1回（3月）伊豆の国市議会定例会

令和3年第1回（3月）議会は2月18日から3月12日までの23日間で行われ、条例の制定や改正、当初予算等について審議及び審査しました。

審議結果・賛否一覧表

Table with columns for proposal number, name, and voting results for various council members (e.g., 井川弘三郎, 青木満, 高橋隆子, etc.).

※○印は賛成、×印は反対 ※議長（古屋鋭治）は、採決に加わらない。

令和3年第1回(3月)伊豆の国市議会臨時会

令和3年第1回(3月)臨時会は3月22日の1日間でわれ、当初予算の審議及び審査しました。

審議結果・賛否一覧表

議案番号等	議案の名称	審議結果	井川弘二	青木満	高橋隆子	森下茂	笹原恵子	鈴木俊治	久保武彦	八木基之	二藤武司	内田隆久	小澤五月江	梅原秀宣	柴田三敏	三好陽子	田中正男	古屋鋭治	
議案第15号	令和3年度伊豆の国市一般会計予算(修正案)再議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	令和3年度伊豆の国市一般会計予算	否決	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※○印は賛成、×印は反対 ※議長(古屋鋭治)は、採決に加わらない。 ※再議の場合、特別多数議決(議長を含む出席議員の3分の2以上)になる。

令和3年第2回(3月)伊豆の国市議会臨時会

令和3年第2回(3月)臨時会は3月30日の1日間でわれ、当初予算等の審議及び審査しました。

審議結果・賛否一覧表

議案番号等	議案の名称	審議結果	井川弘二	青木満	高橋隆子	森下茂	笹原恵子	鈴木俊治	久保武彦	八木基之	二藤武司	内田隆久	小澤五月江	梅原秀宣	柴田三敏	三好陽子	田中正男	古屋鋭治
議案第24号	令和3年度伊豆の国市一般会計予算(修正案)	可決	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	令和3年度伊豆の国市一般会計予算(修正部分を除く原案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度伊豆の国市一般会計予算(修正案)再議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	令和3年度伊豆の国市一般会計予算	否決	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×
議案第25号	伊豆の国市農業活動拠点施設長崎会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和3年度伊豆の国市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○印は賛成、×印は反対 ※議長(古屋鋭治)は、採決に加わらない。 ※再議の場合、特別多数議決(議長を含む出席議員の3分の2以上)になる。

令和3年第3回(4月)伊豆の国市議会臨時会

令和3年第3回(4月)臨時会は4月27日の1日間でわれ、補正予算等の審議及び審査しました。

審議結果・賛否一覧表

議案番号等	議案の名称	審議結果	山口貴子	長谷川浩	山本昭彦	井川弘二	高橋隆子	森下茂	笹原恵子	八木基之	二藤武司	小澤五月江	柴田三敏	天野佐代里	古屋鋭治	田中正男	三好陽子	鈴木俊治	内田隆久
議案第27号	専決処分の報告及び承認について(伊豆の国市税条例の一部改正)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	専決処分の報告及び承認について(令和3年度伊豆の国市一般会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和3年度伊豆の国市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	伊豆の国市監査委員の選任の同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	特別委員会設置に関する発議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○印は賛成、×印は反対 ※議長(内田隆久)は、採決に加わらない。

令和3年第4回(5月)伊豆の国市議会臨時会

令和3年第4回(5月)臨時会は5月10日の1日間でわれ、補正予算等の審議及び審査しました。

審議結果・賛否一覧表

議案番号等	議案の名称	審議結果	山口貴子	長谷川浩	山本昭彦	井川弘二	高橋隆子	森下茂	笹原恵子	八木基之	二藤武司	小澤五月江	柴田三敏	天野佐代里	古屋鋭治	田中正男	三好陽子	鈴木俊治	内田隆久
議案第31号	令和3年度伊豆の国市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	伊豆の国市教育長の任命の同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○印は賛成、×印は反対 ※議長(内田隆久)は、採決に加わらない。

再議とは・・・議会の議決などに異議がある場合、市長が議会に対して審議と議決のやり直しを求めるものです。なお、採決では、出席議員の3分の2以上の同意を要する特別多数議決となります。

議会の動き

- 【2月】
 - 12日 議会運営委員会、議会全員協議会
 - 16日 議会全協議会
 - 18日 令和3年議会第1回(3月)定例会開会(2月18日から3月12日)
 - 24日 議会運営委員会
 - 26日 総務観光建設委員会、福祉文教経済委員会
- 【3月】
 - 1日 総務観光建設委員会、福祉文教経済委員会
 - 10日 議会全協議会
 - 11日 議会全協議会
 - 12日 令和3年議会第1回(3月)定例会開会
 - 18日 議会全協議会、議会全員協議会(臨時)
 - 22日 令和3年議会第1回(3月)臨時会
 - 25日 議会全協議会(臨時)
 - 30日 令和3年議会
- 【4月】
 - 6日 議会運営委員会
 - 8日 議会全協議会(臨時)
 - 18日 伊豆の国市議会議員選挙

- 【4月】
 - 19日 当選証書付与式、伊豆の国市議会協議会
 - 22日 当選議員研修会
 - 27日 令和3年議会第3回(4月)臨時会
- 【5月】
 - 7日 議会運営委員会
 - 10日 令和3年議会第4回(5月)臨時会
 - 11日・14日・17日 議会だより特別委員会

次回議会の予定 令和3年議会第2回(6月)定例会

- ・ 6月10日(木) 議会初日
- ・ 6月21日(月) 一般質問初日
- ・ 6月29日(火) 議会最終日

※正式な日程は、定例会前に開かれる議会運営委員会で決定し、市ホームページに掲載します。議会初日・一般質問・議会最終日は「FMいずのくに」によるラジオ生放送が行われます。